

病害虫発生速報

令和5年8月3日
第4号

対象作物：おうとう

発信元 山形県病害虫防除所
TEL 023-644-4241(内陸)
0235-78-3115(庄内)

**題名：褐色せん孔病による落葉が早まっています。
感染防止のため、防除対策を徹底してください！**

1. 発生概況及び今後の予報

- (1) 7月28日～8月1日に実施した調査（10園地）の結果、平均発病葉率は24.0%と7月後半調査時の12.3%よりも高まり、確認地点率は100%であった（表1）。
- (2) 一部の発病程度の高い園では黄変落葉が確認されている（図1）。
- (3) 向こう1か月の天候は、気温が高く、降水量はほぼ平年並と予報されており、降雨が続くと本病の感染に好適な条件になると予想される。

2. 防除対策

- (1) 本病の葉への感染は秋季まで長期に渡り、降雨が続くと発生が急増し、早期に黄変落葉するため、収穫後防除に当たっては散布間隔があきすぎないように薬剤防除を徹底する。
- (2) 薬剤の選定に当たっては「山形県病害虫防除基準」を参照し、収穫後の薬剤散布については翌年の収穫までの総使用回数を考慮して使用する。

表1 巡回調査における平均発病葉率の推移

調査年	平均発病葉率* (%)		
	7月後半	7月28日 ～8月1日	8月後半
本年	12.3	24.0	
前年	2.6	—	13.8
平年	6.4	—	14.0

*) 10園地を対象に各2樹、計20新梢を調査
平年：10か年平均、—：調査未実施



図1 褐色せん孔病の発病葉

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。